

港とくらす、港とあそぶ。

ミナトト



vol.06
Autumn 2018

敦賀駅前散歩 特集



M I N A T O T S U R U G A

TAKE FREE

2023年の北陸新幹線開業にともない、あわただしく動き始めた敦賀駅。その敦賀駅を降り立つ人が最初に訪れるのが駅前商店街。駅を出てすぐのロータリーには昔ながらのおみやげ屋さんや飲食店が軒を連ねています。かつて宿泊業が盛んだった場所に最近はビジネスホテルが進出、若者も新しいお店をオープンするなど、駅周辺は改めて注目を浴び、少しづつかつての賑わいを取り戻しています。

TSURUGA EKIMAE SANPO

敦賀 駅前 散歩



ミナトト vol.6

contents

- 特集
02 敦賀駅前散歩
- 松本零士作品を観ながら商店街歩き
- 07 シンボルロードモニュメント
- Pick up
09 ヘクス・イン・ゲームズ
- Area Guide
11 イラストマップで巡る つるがまち歩き
- Guide
13 まちなかガイド
- Map
14 つるがまちなかマップ

港と暮らす、港と遊ぶ。

古くから日本海有数の港町として栄えた敦賀。江戸時代には北前船の寄港地として北海道で採れた昆布などの海産物を都に運ぶ拠点として発展し、その後はロシア・ヨーロッパへと渡る欧亜国際列車の発着場として重要な役割を果しました。戦争で大きな傷跡を残しましたが、港には石油貯蔵庫だった赤レンガ倉庫をはじめとした古い倉庫群など、昔の面影を残す建物が点在しています。港は、敦賀の人にとって大切な想いが込められた特別な場所なのです。





敦賀駅前散歩

おみやげ



福井みやげ 敦賀かわと

敦賀駅前で初のおみやげ屋さんとして昭和11年に創業。当時は長時間停車の汽車を待つお客様のために自家製の豆らくがんや地域の名産品を販売していました。「駅前は旅の始まりと終わりの場所だからこそ、敦賀に来てよかったですと思てもらえるような人と人とのつながりを大事にしていきたいですね」と3代目店主の河藤さんは話してくれました。

敦賀市白銀町4-5 0770-22-4102



松屋

戦前から旅館を営んでいたという趣きある店構えの松屋。現在はおみやげ屋さんのみの営業ですが、4代目の店主と昔の駅前の様子や懐かしい話を楽しむのも旅の醍醐味。

敦賀市白銀町1-15 0770-24-1904



イシモトみやげ店

50年ほど前から、駅前商店街の変遷とともに業態を変えつつも行き交う人と人の交流地点になってきました。現在は20年前からおみやげ屋さんを営んでいます。

敦賀市白銀町1-17 0770-22-1228



敦賀駅前散歩

海産物



まるさん商店

魚問屋として創業してから不動の人気を誇る浜焼き鰯。県外の方がおみやげに多い日には100本以上売れるそうです。冬季は越前力二、せいこがにも人気商品。今年7月、店内を広げ、お菓子や海の恵みを加工したものなど「知られざる福井の名産品」を取り扱うようになりました。オリジナル商品も数多く揃っているので、おみやげにしたいものがきっと見つかるはず。

敦賀市白銀町6-41 0770-22-4708



ご主人の兄弟が元プロ野球阪神タイガースの選手だったことでも有名な店。よりおいしく魚をいただくアイディアにあふれた独自の商品が数多く並んでいます。なかでも「甘鯛みそ一風」は2~3ヶ月間、味噌の中で眠らせた昆布で甘鯛を締めた一品。すべての食材が調和し、上質な味わいを堪能できます。その他「氷温熟成」シリーズや缶漬けもおすすめ。すべて自家製。

敦賀市白銀町4-8 0770-22-0595





敦賀駅前散歩

喫茶店



へしこパスタ 750円～



パイン

1980年の創業以来、アットホームな雰囲気に惹かれ、通い続けているお客様も多い。おすすめは三方で作られている熟成へしこを使った「へしこパスタ」。食感のちがう2種類のパスタをペペロンチーノ風に仕上げ、隠し味にトマトソースを絡めた他はない敦賀の新ローカルフード。県外からのお客さんが7割、「何度もリピートしたくなる魅力的な敦賀に」と北陸新幹線に期待を寄せています。

敦賀市白銀町1-15 0770-24-0958



かつて旅館だった場所に喫茶店を創業して43年、人気は自家製ぜんざい。こだわりの豆の一粒一粒がふわっと甘く、やわらかく、これから肌寒くなる季節にぴったりです。付け合わせは塩こぶの代わりに野沢菜など季節ごとにママがおすすめするもの。モーニングは600円～。

敦賀市白銀町1-19 0770-22-0518



敦賀駅前散歩

食堂



すずや

昨年新しく駅前商店街の仲間入りをしたすずや。ランチは天丼や海鮮丼とともに十割手打ちそばを、夜は天ぷらや地元の旬魚をつまみにお酒を一杯。駅前でふらりと本格派なお蕎麦、お料理が楽しめます。タイミングがよければ、そば打ちの様子をガラス越しに眺められることも。

敦賀市白銀町1-22 0770-22-0618



カメレオン食堂

お昼からおしゃれにお酒が楽しめる食堂のような気さくなバル。そんな飲食店を夢に描いてきたご夫婦の念願叶ったのは7年ほど前のこと。ランチはボリューミーかつ繊細な味わいのお肉料理を。夜はフランスやイタリアなど各國文化を融合させたマスターの手料理をつまみにワインをぜひ。

敦賀市白銀町5-29 0770-24-3717



シンボルロードモニュメント

敦賀駅から氣比神宮に至る商店街シンボルロードには、漫画家松本零士氏の作品「銀河鉄道999」と「宇宙戦艦ヤマト」の名場面を再現したモニュメント像が立ち並んでいます。1999年に敦賀港開港100周年を記念して設置されたもので、作品を巡りながらまち歩きが楽しめます。



アナライザー
時には看護夫の役目もする、万能旧式ロボット。地球に帰ってからは、佐渡先生の経営する犬猫病院で働いている。



別離
地球へと戻った鉄郎。そしてメーテルとも別れる時が来た。メーテルは昔の体に戻るために冥王星に旅立ち、少年とメーテルとの旅は終わった。



氣比神宮

別れ一出会い
古代ら一行は、ヤマトのある小惑星イカルスへ向かうが、途中、森雪は帝国軍の銃弾に倒れ、取り残されてしまう。彼女は敵の将校アルフォンに保護される。



スカルダートの罠
帝国軍と戦い、辿り着いた敵母星。将校スカルダートは「ここは200年後の地球」という。そしてヤマトの悲劇を予言する。



友の眠る星
トチローは息を引取ったが、彼の心は親友の乗るアルカディア号の心となつた。その船とは鉄郎の憧れのキャブテンハロックのものだった。トチローの墓をお返しにハーロックは鉄郎の危機を救う。

本町1丁目
商店街

銀河鉄道999

みかけは大昔の蒸気機関車だが、中身は耐エネルギー無限電磁バリヤーに守られた超近代化宇宙列車。メガロポリスステーションから鉄郎とメーテルを乗せ、星の海へと旅だった。



敦賀駅前商店街



星野鉄郎とメーテル
銀河系のかなた、宇宙列車「銀河鉄道999」に乗って、星野鉄郎とメーテルの壮大な宇宙の旅が今、ここから始まるとしている。

敦賀駅

ヘクス・イン ゲームズ

県内でもめずらしい
ボードゲームの専門店
奥深い楽しさにハマります。

敦賀駅から徒歩7分。平和堂アル・

プラザ敦賀のとなりにあるボード

ゲーム専門店、ヘクス・イン・ゲー

ムズ。東北出身のオーナーの鶴田さん

が東日本大震災をきっかけに

2015年にオープンしました。店

内は壁一面に3500種類以上の

ボードゲームが並び、なんと所持数

日本一！ 鶴田さんがお客様との好

みに合わせておすすめを選んでくれ

ます。

最近のおすすめはスマホアプリを使つた脱出ゲームや、VRで恐竜が浮かび上がる「ディノバーン」。ボードゲームといえばオセロや人生ゲームのイメージでしたが、最近はかなり



ヘクス・イン・ゲームズ
敦賀市本町 2-12-3
0770-25-7929
13:00～22:00 火曜定休

一人でも二人でも、また、障害がある方も一緒に遊べるゲームがたくさんあるので、一度体験すれば最近のボードゲームの面白さにきっとハマってしまうことでしょう。

進化したものが登場しているそうです。その他、頭が良くなるとNHKで放送されて以来人気の「ペグソリティア」など、ボードゲームは次の一手を考えながら遊ぶところに楽しみがあります。



10 ヨーロッパ軒

昭和14年創業、福井市のヨーロッパ軒総本店ののれん分け第1号店。名物の特製ソースにつけてご飯にのせた「ソースカツ丼」は敦賀市民に欠かせない味。



手すきおぼろ昆布

敦賀の昆布を代表するおぼろ昆布。向こう側が透けるほど薄い手すきの昆布は、昔から熟練の技を持つ職人たちによって丁寧に削られ続けています。

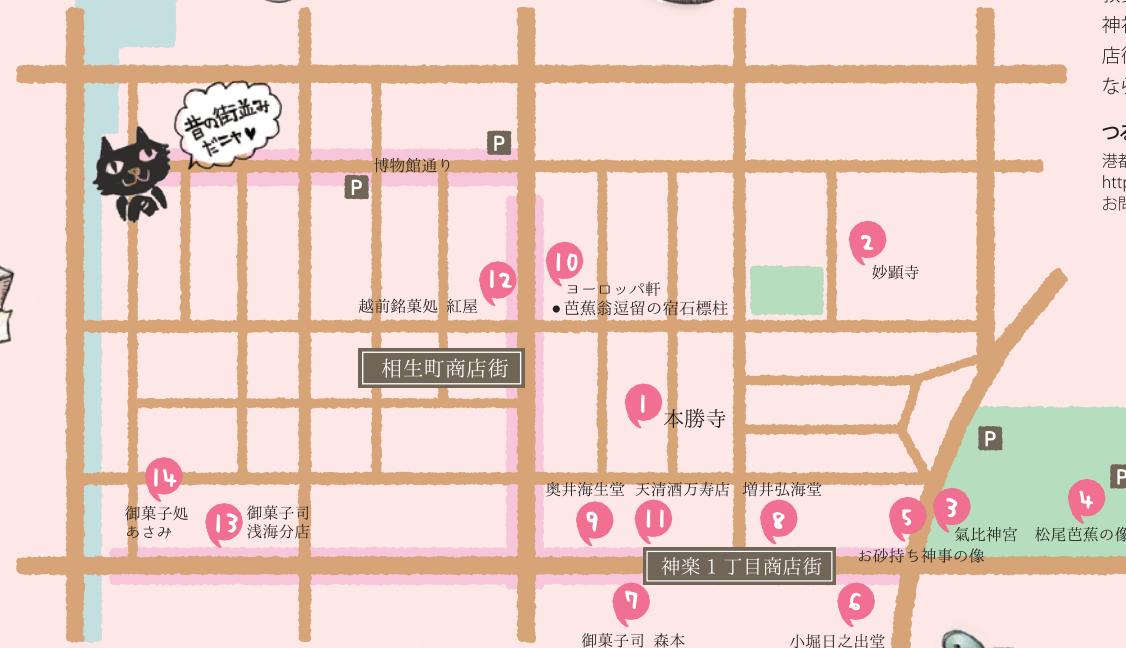


お砂持ち神事の像

正安3年(1301年)に、時宗2代目遊行上人 他阿真教が敦賀に滞在中、氣比神宮西門の参道周辺が沼地となって参拝者が難儀しているのを知り、浜から砂を運んで道を造ろうと改修にあたられた故事に因んでいます。



イラストマップで巡る つるがまち歩き 氣比神宮歩き



松尾芭蕉の像

元禄2年旧暦8月14日の夜に松尾芭蕉が氣比神宮に参拝し、月明かりに照らされた神前の白砂とその云われに感動し「月清し遊行の持てる砂の上」と詠みました。境内には松尾芭蕉の像と句碑があります。



氣比神宮

市民に親しまれる北陸道の総鎮守。高さ11mの赤い大鳥居は日本三大木造大鳥居のひとつ。緑豊かな境内には、ここを訪れた松尾芭蕉の像と句碑や無病息災に効く長命水が湧き出ています。

赤い大きな鳥居がある氣比神宮は敦賀市民の憩いの場所。近くには神社仏閣も多く、門前町の神楽商店街には老舗の和菓子店や敦賀ならではの昆布店が並びます。

つるが港エリアお散歩マップ

港都つるがHPでダウンロードできます。
<http://www.tmo-tsuruga.com>
お問合せは港都つるが(0770-20-0015)まで。



本勝寺

幕末期に水戸天狗党の党首武田耕雲斎を含む380名あまりが一時幽閉されました。境内には「水戸烈士幽居乃寺」の石碑が建立されています。



妙顯寺

氣比神宮の神宮寺として創建され、元亀元年には織田信長が朝倉氏攻めの折、本陣として秀吉・家康と共に宿投したと伝えられています。



ミナトト vol.06 2018年10月発行
発行／港都つるが株式会社 編集・制作／東雲デザイン

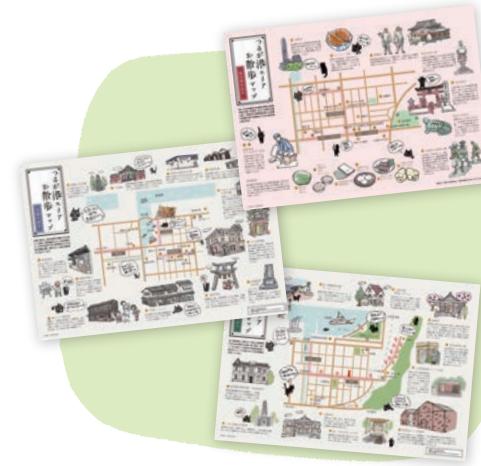
港都つるが株式会社

港都つるが株式会社は、福井県敦賀市の中心市街地の活性化を目的に、行政や市民、事業者が一体となって「まちづくり」をすすめるために、平成14年に設立された民間の会社です。敦賀の特色である海や港を生かした「港都つるが」を象徴するまちづくりを目指し、古い町並みを蘇らせた町家再生事業や、クラフトマーケットなどのイベント事業などを手がけています。フリーマガジン「ミナトト」は、中心市街地の情報発信ツールとして、まちなかの魅力を市内外に広くアピールすることを目的に発行しています。

〒914-0063 敦賀市神楽町2丁目1番4号 敦賀商工会館3階 TEL.0770-20-0015 www.tmo-tsuruga.com

まちなか
ガイド

Guide



つるが港エリア お散歩マップ

博物館通りのある舟溜り周辺、赤レンガのある金ヶ崎周辺、神社仏閣の多い氣比神宮周辺とまちなかを三つのエリアを色分けしてイラストで紹介したマップです。
港都つるがのHPでダウンロードできます。
<http://www.tmo-tsuruga.com>

第19回つるが クラフトマーケット

「ものづくり」をテーマとして、土・木・皮・紙・ガラス・金属などの素材を使用して手作りで創作した作品の展示・販売会。手作りならではの温もり溢れる作品が数多く並びます。

開催日時 11月3日(土)10:00～17:00
4日(日) 9:00～16:00
開催場所 敦賀きらめきみなと館イベントホール
お問合せ 港都つるが株式会社 TEL.0770-20-0015



晴明の朝市

敦賀の市場発祥の地であり、安倍晴明ゆかりの地でもある相生町で開催される『晴明の朝市』。朝市名物屋台風ラーメンなどの様々な屋台グルメや産直野菜、地元名産品などが風情のある街並みが残る博物館通りにならびます。



開催日時 毎月第3日曜日 8:30～12:00頃
開催場所 敦賀博物館通り(敦賀市相生町)
お問合せ 晴明の朝市実行委員会(マスキヨ) TEL.0770-22-2188